

1月

こぐまぐみだより

2026年1月5日発行
社会福祉法人尚徳福祉会
保育園与那原ベアーズ2



明けましておめでとうございます。昨年は、こぐま組の保育に、ご理解とご協力頂き有難うございました。今年もよろしくお願ひいたします。

お正月は感染症の影響等で外出を控えたり、家族でちょっとだけ遠出をしたりと、各々ご家族でゆっくり過ごされたかと思います。しかし、夜更かし等で子どもたちの生活リズムも少しばかり乱れているかと思いますので、園と家庭との連携を取りながら生活リズムを整えて園生活を無理なく過ごしていけたらと思っています。1月は寒さも本格的になってきますが、体を動かしたり、自然と関わりながら充実した活動を行ったりしていきたいと思います。



☆1月保育のねらい☆

- ◎生活リズムを整えながら、身の回りの簡単なことが見につくようにする。
- ◎友だちや保育者と一緒に正月遊びを楽しむ。



～こぐまぐみの様子～

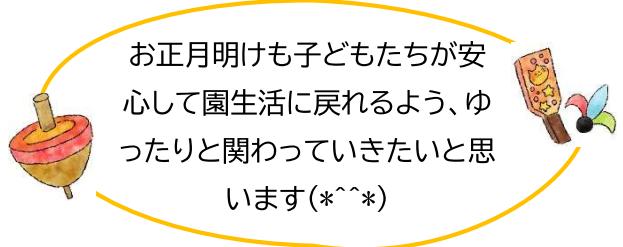
だんだん寒さを感じるようになり、今まで以上に毎日の外遊びを楽しみにしている子どもたち。園庭では、砂場あそびやごっこ遊び、鉄棒、のぼり棒、ボール蹴りなど、体をいっぱい動かして楽しんでいます。また、虫などの生き物に興味を示す子が増え、バッタやコオロギ、ヤモリなどを見つけると手で捕まえてみんなで観察し楽しむ姿多くなりました。

生活面では、身の回りのことに意欲的に取り組む姿が増え、着替えや手洗いなどを「自分でやってみよう」とする気持ちが育っています。うまくいかない時には保育者に見守られながら、できた喜びを感じています。また、製作や歌、絵本などを通して、行事に親しみ、期待を膨らませる姿も見られました。友達と一緒に同じことを楽しんだり、笑いあったりする中で、関わり合いも深まってきています。

ケーキ作り楽しかったね！

この季節にちなんで、こぐま組さんではケーキ作りをしました！以前から、散歩でよく通るスーパーを見ながら「ここでお買い物をしてみんなでケーキ作りたいね」とやり取りしながらケーキ作りを楽しんでいた子どもたち。

実際にスポンジケーキにジャムとクリームをスプーンやゴムべらで上手に塗り広げていました。食べる時には、みかんやパイナップルを盛り付け、みんなで美味しくいただきました。自分たちで作ったケーキは特別だったようで、笑顔いっぱいの時間となりました。



お正月明けも子どもたちが安心して園生活に戻れるよう、ゆったりと関わっていきたいと思います(*^~^*)

おたのしみ会に向けて

4月からエイサーに興味を持ち、楽しんできたこぐま組さん。今月のおたのしみ会では、その大好きなエイサーを披露すると張り切っており、普段の保育の中で楽しみながら取り組んでいます。毎日のように、子どもたちから「イーヤーサーサー流して！」と曲のリクエストをする姿も見られ、曲が流れると体全体を使ってのびのびと表現し楽しんでいます。おうちの方に見てもらうことを楽しみにしながら、毎日意欲的に取り組んでいます。